



ましき安心安全メール

火災・行方不明者・不審者などの情報をメールで発信します。
新規登録用空メールアドレス▶ mas@ansin-anzen.jp

防災行政無線

放送内容が電話で確認できます
自動応答電話 ☎286-0888



地域安全ニュース

その電話・その郵便物は大丈夫？

「もうけ話」にご用心!!

●役場、税務署、社会保険庁などを名乗り、「お金を還付する手続きのため」とお金を振り込ませる電話をかけてくる…還付金詐欺かも
●未公開株や社債、金融商品の広告が届いたり、電話で投資や資金運用の話を持ちかけてくる…金融商品等取引名目の詐欺かも
被害にあわないためには、▼相手に電話しない▼話にのらない▼必ず相談する、などの注意が必要です。怪しいと思ったら必ず、家族や知人、警察に相談しましょう!

交通安全 ワンポイント

「ヒヤリ・ハット」を活かす

高齢者から子どもまで、色んな人が色んな形で色んな目的を持って道路を使用していますので、交通事故が起こるのは仕方がないと考えがちですが、私たちは悲惨な事故を防ぐために最大限の努力をしなければなりません。たった一件の事故の背景には、いくつもの「ヒヤリ・ハット」※があるといわれています。ヒヤリ・ハットに遭遇したら「あー危なかった」で終わらずに、重大事故の前兆だと考え、自分の行動を改めたり、今後の危険予測の材料として活かすことが大切です。

※ヒヤリ・ハット＝突発的な事象やミスにヒヤリとしたり、ハット＝したりすること

かしこい消費者

消費者トラブルSOS

高齢者が、狙われている

高齢者のトラブルは、判断力の衰えを狙われるだけではありません。「お金」「健康」「孤独」という高齢者の不安に、悪質業者が巧みにつけ込むケースがみられます。高齢者は家にいることが多く、訪問販売や電話勧誘販売に関わるトラブルにあいやすいのも特徴です。近年に目立つのが高齢者を狙った「健康食品の送りつけ商法」や「買え買え詐欺」による被害です。多くは販売業者が電話で勧誘します。もうけを強調して投資や出資を勧誘する商法は、被害額が高額になる傾向があります。話題性のあるものや、社会貢献をうたった投資話が次々と出てきます。

このような被害者に「損を取り戻してあげる」などと電話で勧誘し、被害救済を装って金銭を支払わせる手口による被害が、近年高齢者に目立ちます。このほか、▼訪問販売によるふとんや住宅リフォームなどを次々と契約させるもの▼新聞など何年も先までの契約を勧めるもの▼海外宝くじで高額賞金が当たったかのようなダイレクトメールを海外から送付し、申込金などを支払わせるもの▼健康への不安に対して巧みに勧誘し、健康食品や電位治療器などを購入させるもの▼空き店舗などを短期間の会場として使い、サロンのような雰囲気を作り、最終的に高額な健康食品などを契約させるもの

などの相談が高齢者に多くみられます。

(国民生活センター発行「くらしの豆知識」より)

ふるさとの地名漫歩

第378回

木山町の西南戦争⑨



松丸城跡の竹林(市ノ後)

この灰塚村民の避難は、熊本隊の灰塚進駐による民家の接収が直接の原因とも思われるが、4月の初めには薩軍は負傷者や病院の木山移転を始めており、薩軍の往来から戦乱を予知して避難準備をしていたと思われる。

◎4月16日熊本隊本営木山灰塚佐藤某宅に置き、薩軍本営亦木山町油屋福永某宅に置く。
(宇野東風編「丁丑感舊録」)
④源五郎堀への避難
(杉堂の吉本サワ女談)

山村ヨシは当時数え年10歳、その弟で松野藤吉は数え年6歳、ヨシは筆者の母方の祖母